

老健たより

R第22号N



明るい笑顔、大事にしたいです。

近藤施設長 あいさつ	2
食中毒にご用心！	2
行事紹介	3
新人紹介	4
編集後記	4

じあいさつ



公立八鹿病院老人保健施設

施設長 近藤 清彦

用しながら安心した在宅生活を続けていただけの態勢がで

きています。

公立八鹿病院老人保健施設は、初代施設長の谷尚先生（現公立八鹿病院名誉院長）のす

ぐれた先見性とビジョンで平成四年十一月に但馬で最初に開設されました。開設当時は、老健施設という名前すら世間では知られていませんでしたが、今や介護保険サービスでなくてならない存在となり、但馬の高齢者ケアのなかで大きな役割を果たしています。

当施設は開設以来、できるかぎり在宅生活を続けたいと思われる本人・ご家族の「在宅支援」という老健施設本来の役割を第一の目標としています。訪問看護、訪問リハビリテーションなどの在宅サー

第二の目標は「リハビリテーション」です。高齢者や障害者のリハビリテーションの目的は、①機能維持、②残存能力の活用、③生きがいを保

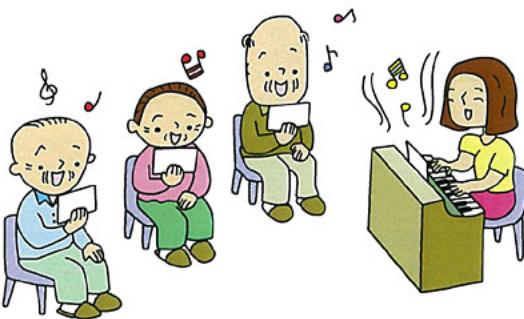
ちづけられること、と考えています。平成十四年二月にNHKスペシャルで紹介された八鹿病院回復期リハビリテーション病棟での新しいリハビリテーションの考え方を

老健にも導入し、少しでも自分足で歩き、目標を持つて生活できることをめざしています。

この「老健だより」を通じて老健施設の様子を皆様に知っていただければ幸いです。

麦好評です。月に一度の土曜喫茶も看護学生たちの協力を得て続いている。夏の盆踊り大会や秋の文化祭もご家族や地域住民の皆さんとの交流の場になればと考えています。

本人はリハビリテーション



食中毒にご用心！

食中毒は、一年中発生しています。毎日の生活の中で、予防することが大切です。

1. 食中毒菌をつけない。

- 調理の前、食事の前にはきちんと手を洗いましょう。
- 調理中、肉や魚、卵を使用した後も丁寧に手や調理器具を洗う習慣をつけましょう。

2. 食中毒菌をやっつける。

- 食中毒菌は熱に弱いものがほとんどです。しっかり火を通して（加熱）から食べましょう。
- あたため直しのときには特に注意しましょう。中途半端な加熱は細菌が一番増えやすい温度です。

3. 食中毒菌を増やさない。

- 食中毒は菌の量が多くないとおこりません。食中毒菌は時間とともに増えます。
- 料理が完成したら、できるだけ早く食べましょう。
- 料理が残ったときは、もったいないなくても捨てましょう。
- 要冷蔵、の食品は食べる直前に冷蔵庫より出しましょう。

◆行事紹介◆

4月 お花見会



花見にも行ってきました。



5月 端午の節句



保育園児も
あそびにきました。



みんなでかしわもちを作りました。



一生懸命植えました。秋が楽しみ。



いも植え

6月 さなぼり会

【新人紹介】



田端祥子（音楽療法士）

はじめまして！！

今年の4月から、老健に配属になりました。皆さんに日々楽しく、笑顔で過ごしていただけるようお手伝いさせていただきたいと思っています。ご要望があれば何でもおっしゃってください。



太田理映（介護士）

今年短大を卒業し、4月より2階で勤務しています。日々、利用者の方との関わりの中で学ばせていただくことの連続です。利用者の方の立場に立った介護を目指し、初心を忘れず頑張っていきたいと思います。



西村陽子（介護士）

福祉の仕事に携わってからの年月は長いのですが、まだまだ教わることも多く、自分の未熟さを痛感しつつ日々勉強させてもらっている次第です。少しでも人の役に立つ事ができ、喜んでいただけるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



雑賀富子（介護士）

5月20日より2階で勤務しています。施設介護は初めてでとまどう事ばかりです。還暦間近の私には、気力・知力・体力共に無理だったのではと不安になる時があります。こんな私ですが、気力で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



井上知子（介護士）

7月1日から勤務しています。福祉の仕事から離れていたブランクがあり、多々ご迷惑をおかけしてしまうかもしれません、一つ一つ勉強し、日々成長していかなければと思います。至らない点が多く、足を引っ張ってしまうことと思いますが、よろしくお願い致します。



藤田理恵（介護士）

7月よりデイケアで勤務しています。福祉の仕事は初めてで、自分がどこまでできるか分かりませんが、こんな私でも人の役に立てる事ができ、利用者の方に喜んでいただけ、笑顔になっていただけるように頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。



広報委員

今、地球温暖化により砂漠化の進展、南極の氷床が融け、あらゆる場所で異変が起きています。その原因である二酸化炭素は自動車はもちろん、照明、家電製品といった電気製品にも多く排出されているそうです。
私たちにまず出来るエコライフを真剣に考えていかなければなりませんね。

編集後記